

RINRYU

HIROBA

vol.28
October 2019



令和2年度 スタート特集号

北海道倫理法人会第13代会長 高橋秀一、所信表明
役員、各単会会長、各委員会委員長挨拶
〈北海道・熊本対談〉藤井計吾先生を偲んで
イベント開催報告
北海道倫理法人会注目企業紹介

ご挨拶

北海道倫理法人会 第13代会長

高橋 秀一



日頃より会員の皆様におかれましては、倫理の学びを通じて個人の自己革新、家庭の愛和、企業の繁栄のために、日々実践されていらっしゃる事と存じます。

私は、北海道倫理法人会第13代会長を拝命致しました、高橋秀一と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。歴代会長が脈々とこの北海道に倫理経営の輪を拡げ、直前会長の星澤幸子会長より受け継ぐことになりました。令和2年度の活動方針をお伝えする前に、自己紹介も含め、なぜ今、この倫理経営が企業にとって必要とされているかをお話させていただきます。

私は、平成16年3月に北海道倫理法人会に入会いたしました。その当時から、AI化が急速に発展してきました。その後もどんどん時代は変化していき、最近では、これから先のことは、「誰にも予測することが不可能」とされているくらい、目まぐるしく変化する時代を私たちは生きております。そうした中でも私たちは、経営者として常に「前進」していかなければなりません。

この16年、私も大きく人生が変わりました。入会当初は、旅行業と通信業をしておりましたが、この2つの事業も時代の急速な変化で淘汰される環境になってきた時に私は、あるきっかけで現在の飲食事業（スープカレー-SAMA）を立ち上げることになり、大きく事業を転換いたしました。

私は、その時には既に倫理法人会に入会しておりましたので、新規事業をスタートしても繁栄間違いなし!と安心しておりました。しかし現実はそのように甘くなく、また当時の私は倫理法人会の会員と

いうだけで、個人の自己革新すらもしていませんでした。その後は言うまでもなく、開店1年後には、経営危機に陥り、二進も三進もいかなくなりました。そこで、自身を振り返り大反省をして、いちから「倫理」を学ぶ事を決意しました。

「朝起きは繁栄の第一歩」と言われているように、私は、朝起きから実践をして、倫理のテキスト「万人幸福の栞」に記されている、幸せになるための17の掟え方を実践し、日々自己改革をしてきた結果、現在では事業も無事軌道に乗り、国内・海外で店舗約20店舗を出店することができました。自身の体験からも、個人の自己革新、家庭の愛和が企業の繁栄に繋がると確信しております。

全ての会員の皆様と共に、この「倫理」の学びを自身に取り入れ、「倫理経営」を会社に浸透させ、「心豊かな」人生を歩み、ますます「切磋琢磨」して参りたいと考えております。

さて、本題に入りますが令和2年度のスローガンは「実践力と事業繁栄」としました。やはり私たちは、この厳しい外部環境に耐え抜き事業繁栄していくために、社長自らが、「朝起き」から始め、自己革新して社風を変えていくことが重要だと感じますので、今年1年はこのスローガンを掲げさせてさせていただきます。

そして、今年度は北海道倫理法人会設立35周年を迎えます。この記念すべき節目の年を迎え、今期目標は、2,100社達成です。そして40周年3,000社に向けて確実に歩みを進める年になります。

倫理研究所の丸山理事長が、数年前の講演でお話された中で、「本当は、倫理の団体は無くしたいと思っている。しかし、今の時代は、倫理感が薄れ、家庭や学校の崩壊による様々な問題や事件が起き、企業に関しては、多方面での汚職・改ざんや食品偽装が起きている。世界の社会情勢では、各国の紛争が後を絶たない状況だ。だからこそ、今はこの倫理の学びを拡げて『正常な社会』にしていかなければいけない。だから、今は『増やす』のです。」とおっしゃっていました。

それまでの私は、「なんで増やさなければいけないのだ…」と不満すら感じておりましたが、そのお話を聴いて肚の底から腑に落ちました。

私は、「倫理感」の欠如から様々な問題や人間トラブルを経験してきました。そして、倫理に出会い、実践をし、自己変革を行っていった結果、多くの問題を乗り越えることができました。もし、まだ倫理に出会っていない経営者で苦難を抱えている方々や、倫理に出会っているけれども、なかなか「活用」できていなく苦難を解決方法がわからない方々がいらっしゃいましたら、ぜひ一から倫理を学び、「繁栄の道」を共に歩んで参りたいと強く感じております。

北海道の歴史も「命名150年」を過ぎました。そしてこれから200年に向けて、世界一の大地「北海道」が益々発展していくために、会友の皆様とともに大いに「倫理経営」を学んで参りたく存じます。今年度、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和2年度 北海道倫理法人会 役員

幹事長

坂口 典正

SOCブルーイング株式会社



令和2年度 北海道倫理法人会の幹事長を拝命致しました坂口典正と申します。今年度のスローガン「実践力と事業繁栄」の基、倫理の学びを实践する事により、人間力が向上して家庭が良くなり、事業が繁栄して、ひいては社会に貢献できる「倫友の輪」を拡げて参りたいと思います。その第一歩が経営者モーニングセミナーへのご参加、そして「職場の教養」を使った活力朝礼の導入ですので、各行事への積極的なご参加をお待ち致しております。また、2019年12月20日は釧路市準倫理法人会の正法人会昇格、2020年6月2日には札幌清田倫理法人会の設立を予定しております、会員の皆様には多々お力添えを頂く形になると思いますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

事務長

徳井 孝生

株式会社トクイ印房



いよいよ高橋秀一新会長が北海道倫理法人会をリードしていく今年度、事務長として責任あるお役目を頂戴しました。「志ある経営者が磨きあう会」の屋台骨として、しっかりと働かせていただく所存です。

前任の小林氏の篤い想いを引き継ぎながら、正確で健全な事務管理体制を確立します。全道各単会の事務運営にも積極的に関与させていただきながら、互いに質を高め合う実践力を通じて、それぞれの事業繁栄を実現したいと思います。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。



副会長
田中 燈一



副会長
大塚 英夫



副幹事長
高後 圭児



副幹事長
田村 健一



副事務長
渡邊 幸一



道東ブロック長
板倉 利男



道東副ブロック長
小関 利彦



監査
中村 順三



監査
三澤 龍子



相談役
堀田 昌資



相談役
朝倉 幹雄



相談役
大村 秀明



相談役
阿部 利典



相談役
土屋 公三



相談役
星澤 幸子

令和2年度 北海道倫理法人会 単会会長挨拶

札幌市倫理法人会

耀きを世界に、
今こそ、実践の船出！

会長
明楽 みゆき
株式会社明楽アートオフィス



「耀きを世界に、今こそ、実践の船出！」これは、札幌市倫理法人会のスローガンです。視線は世界に、まずは実践を！と掲げられました。札幌市倫理法人会は、北海道で最も早く創設された歴史ある単会です。北海道の経営者達が心の経営者を目指す会を作ろう！！と35年前に創設されました。自己改革を図り、自分の周りの人々を幸せにすることを胸に、高い志を持って会員の皆様と相互の事業繁栄を目指しています。毎週モーニングセミナーでは経営者の味わい深い講話に耳を傾け、毎月送られる「職場の教養」活力朝礼では、社員と心を揃える。人生を豊かに磨く場として、多くの経営者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

旭川市倫理法人会

もういちど倫理を
学び直し、
確実なる発展を！

会長
及川 浩和
東成建設㈱



この度、旭川倫理法人会の会長となりました、及川浩和です。これまで歴代会長はじめ多くの方が築き上げてきた旭川倫理法人会の素晴らしさを、より多くの人に知っていただき、仲間になってもらえるような活動を行ってまいります。私自身、数年にわたり倫理法人会の活動から離れておりましたが、しかし、いつも心に響いている言葉は倫理法人会の先輩や仲間の言葉でした。また、この活動ができることは、私にとって喜びであります。こうした喜びを一人でも多くの人と分かち合い、企業、家庭にも広げていく、活動を、一步一步進めてまいります。

函館市倫理法人会

朝はすっきり
モーニングセミナー

会長
吉住 裕幸
㈱吉住



魅力のある街、函館！歴史のある函館市倫理法人会のモーニングセミナー！朝は貴重な時間！モーニングセミナーでは様々な方のお話を聞き、共に学べる場を提供しております。最近では、法人会員様はもちろん、個人で参加される方も増えてきました。セミナー後には、地元函館の食材を豊富に使った美味しい朝食バイキングをご用意して、参加者様により喜んでいただけるよう工夫しております。毎週木曜日6時30分から元気で明るい役員、幹事が笑顔で皆様をお出迎えします。ぜひお気軽にセミナー会場へお越しください。会長4期目になりますが、今期も函館市倫理法人会を何卒宜しくお願い致します。

帯広市倫理法人会

学びと実践！！

会長
竹森 直義
㈱食創



帯広市倫理法人会は歴代会長の方々によって、帯広市に確固たる倫理の基盤を作られました。その基盤を元に、より活気のある会を目指します。そのためには、純粋倫理を学び、実践することでの活気に繋がり、自然とモーニングセミナーに足を運んでくれる人が増えると思います。学びと実践をとおして、会員企業様の成長発展となるよう、より良い帯広市倫理法人会を役職者の皆さんと作っていきます。

札幌中央倫理法人会

即実践！
純情花咲く17階

会長
小林 雄二
㈱C&Mコミュニケーション



「即実践！純情花咲く17階」は倫理法人会の理念と札幌中央倫理法人会の求める理想の姿を表したものです。倫理法人会は、人を愛して争わず、純情(すなお)な心で自己革新を図る経営者の集いです。このスローガンのもと、北海道をリードする単会として高い使命感を持ち、実践し続ける強い意志と豊かな人間性を磨く最高の学びの場を会員の皆様と共に作り上げていきます。健全な繁栄と地域社会に貢献しようとする多くの経営者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

小樽市倫理法人会

楽しく学び、
素直に実践
～幸せの輪～

会長
馬場 琢磨
㈱スポーツだいとう



小樽市倫理法人会6代目会長を拝命させていただいている馬場琢磨です。「楽しく学び、素直に実践～幸せの輪～」が令和2年度のスローガンです。純粋倫理の学びを素直に実践することによって家庭の幸せ、事業の繁栄を目指し、小樽市会員様の幸せの輪を強化していきます。また、一人でも多くの方にこの倫理の学びを体験していただき幸せを手に入れてもらいたい。そんな思いで一年間活動してまいります。皆様が無事にモーニングセミナーへお越しいただけるよう、小樽市の長所でもある家庭的な雰囲気を生かして笑顔と元気と最大限のおもてなしでお迎えます。

札幌北倫理法人会

地域社会へ貢献！
更なる自己成長を…

会長
日和 公
㈱住宅日通



札幌北倫理法人会が独自に設置しているボランティア委員会の活動を活性化させます。月に一度の割合で古紙や新聞紙などの資源を回収し費用を捻出。養護施設への職業体験事業の拡大。ガン患者様へのタオル帽子のプレゼントなど社会貢献に力を注ぎます。会員企業様にお願いするのは新聞紙1ヶ月分に相当する古紙。倫理法人会憲章には共存共生の精神に則り地域社会の発展に貢献すると明記されています。経営者の自己革新と心の経営を目指す会員様の手本となるよう、日々精進を重ねます。今年の一文字は絆。人と人のつながり大切にする学びを続けてまいります。

札幌東倫理法人会

実践集団
～全員が倫理体験～

会長
水木 一成
硝子工房 GLOW



この度、佐良士会長よりバトンを受け札幌東の第9代会長を拝命致しました水木一成です。実践する者達が集う『凜烈の気』に満ちた場にするべく、高橋秀一道会長が掲げる『実践力と事業繁栄』のスローガンを胸に刻み、言行一致の経営者を目指し自己革新を図る。人生を変えるのは、そんな仲間との本気の学びだけだと思います。本当の楽しさとは、そこにのみあるのではないのでしょうか。私の仕事である宙吹きとゆうガラス工芸は自らの心と書く「息」を吹き込み形を作ります。会にも魂を吹き込み美しく作り上げる所存です。

札幌西倫理法人会

「明るく、楽しく、西らしく」
会員の皆様と共に
「進化、成長、発展」

会長

上村 幸将

㈲ウエムラスタジオ



札幌西倫理法人会第7代会長を仰せつかっております(㈲ウエムラスタジオの上村幸将と申します。連続純増記録日本一！現在も毎月純増記録更新中！常に札幌西の会員様第一の運営を心掛け「明るく、楽しく、西らしく」倫理を学び実践して、本年度も会員の皆様と共に「進化、成長、発展」していけるよう邁進して参ります！仕事も倫理も出来る出来ないではなく、やるかやらないかでも無く、皆さんそれぞれ自分自身の人生を輝かせるためにやるか！やるか！！朝から常に活気と笑顔溢れる札幌西倫理法人会のモーニングセミナーに是非ご参加下さい。皆様のご参加を幹事役員一同いつでも大歓迎でお待ちしております！！

札幌白石倫理法人会

毎日ですっきり気分
良く過ごすために！！

会長

小野寺 勝

ブルデンシャル生命保険㈱



皆さん！日々元気！ルンルン！お過ごしですか？私達は朝のモーニングセミナーを大切にしています。多種多様な専門の情報を頂き、さらに新たな「朝の気づき」があり、至福の瞬間です。会風は、全承認空間を作り、否定の無い認め合う場作りの中で会員の皆さんと活動しています。毎日明るく楽しく過ごしていきましょう！！

札幌手稲倫理法人会

地域社会に寄り添った
活動を目指します

会長

上田 邦秀

㈱札幌教材製作所



私たち札幌手稲倫理法人会はこの手稲の地に発足してから2019年4月に10周年を迎え、今11年目に突入しています。これからも誰もが参加したくなる地域社会に根ざしたオンリーワンの法人会を目指して、より充実したモーニングセミナーの開催、各種活動をととして会員同士の交流を深め合い、より多くの方々にこの法人会を知っていただき、さらに経営者の見本となれるよう自己革新をはかりつつ地域社会の発展に寄与します。札幌中心部から離れているがゆえの特色のある手稲倫理法人会をどうぞ見ていてください！

札幌豊平倫理法人会

“新”に挑む！
～品格をもって
自己革新する～

会長

大泉 太

タイセイ㈱



今期より札幌豊平倫理法人会の5代目会長を拝命いたしました大泉太と申します。今期のスローガンは「“新”に挑む！」です。前期から継承する「本気の革新モーニングセミナー」を通じて、会員の皆さまが自ら自己成長を感じられる運営に取り組みます。自己革新と共に、家族的な人の温かさの両輪を備えた単会運営を目指し、会員様同士の絆、新たな倫友の輪、そして地域に貢献するの、3つを備えた「豊平ファーム活動」を中心に、一年を通じて全員で楽しんで成長していきます。

千歳市倫理法人会

みんなの「わ」

会長

西村 英晃

㈱N's CREATE



足下を固めるために、会員様同士の交流、絆を深める事を第一に活動してきました。今年度は昨年度の生れたものを無駄にすることなく「みんなの「わ」」をテーマに活動をして参ります。「わ」は会員様の「輪」はもちろんの事、辞書などで調べると「和」には様々な意味があり千歳市倫理法人会の会長とし、今期は会が会員の皆様の和む場所、行き過ぎも不足もない程良い流れで、皆様と共に地道に邁進してまいりたいと思います。

札幌厚別倫理法人会

出会い・実践・感謝

会長

赤間 聖

㈱アカマ不動産



今期より会長を拝命しました赤間聖と申します。初代、加藤会長が立ち上げてくださり、2代目、四下会長がより活気のある大きな会にくださったこの厚別をさらに活気に溢れた会にしていきたいと思っております。これから、「新さっぽろ副都心」再開発等益々発展していくこの厚別の地で、たくさんのお会いがあり、倫理を学び実践していくことで会員皆様共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現して、感謝の溢れる会にしていきたいと思っております。

札幌大通倫理法人会

愛と正義と倫理観

会長

村重 聡

SOC総研㈱



1. 倫理の学びを丁寧にお伝えし、大通の会員にふさわしい企業にご入会のご案内をする。
2. 会員様へのフォローを充実させて、道内一退会の少ない札幌大通倫理法人会を目指す。
3. 北海道を愛し、北海道の発展に貢献している企業・団体の代表者にご出講いただきます。
4. 「倫理経営」をめざす会員様の輪を拡げ、普及目標令和2年度137社を必達します。

札幌南倫理法人会

働きが遊びのように
遊びが働きのように

会長

松原 智明

㈱エクシード



「働きが遊びのように遊びが働きのように」をテーマに遊働一致の学びの場を推進します。創立1年がすぎ、「言い続ける、やり続ける、思い続ける」をスローガンにゆるぎない100社を目指してまいりました。これからも「栗の勉強会」「七つの原理を学ぶシェアリングテーブル」を積極的に開催して学びの場を増やし、倫理体験連鎖率No.1を目指しています。会員相互の実践や体験を共有できる場をもっともっと増やし、共有共感、お互いが高めあう仲間作りをしてまいります。札幌南は女性の会員と幹事が多く、女性らしいおもてなしのできる、皆様に愛される単会を目指し、成長を続けます。

釧路市準倫理法人会

新年度を迎えるに
あたり

会長

橋川 昌弘

㈱WORLD-D



令和元年に開設した釧路市準倫理法人会は、新年度も真新しい志を持ち続け、今年度の12月20日に正単会として設立いたします。そして単会の運営基盤を高め、「未来永劫への道しるべ」を創造してまいります。顕在的産業が豊富な地元釧路市が道内において灯の本となるには、「明朗、愛和、喜働」の精神を養うことです。そのためモーニングセミナーにおいては、「倫理観と実践力」を通じたテーマをもとに、充実した教養の場を、おもてなし精神をもって創り上げ、正単会としてのお役目を果たしていきます。「企業に倫理を、職場に心を、家庭に愛を」のスローガンを、日の本である最東端の地、ここ釧路から発信、発展、繁栄してまいります。

令和2年度北海道倫理法人会 各委員会委員長挨拶

女性委員会



女性委員会 委員長
田口 さつき
㈱シェアドリーム

『やれば出来る!の実践力を磨き、高め、アウトプット!』女性委員会では、これまでも女性会員の皆様が集い、語り合い、成し遂げていくことで活性化が進んで参りました。特に、女性会員が2~3名で初講話にチャレンジする女性講話デーと女性限定のランチ会ではアウトプット力、応援力、共感力などが向上し全体の活性化に繋がって参りましたので、今期も継続して参ります。委員会活動や日々の倫理活動を通して実践力を磨き合い、2020年4月18日に開催される全道女性会員アウトプット会には沢山の皆様にお集まり頂き、大いに語り合い、実践の成果、体験談などを分かち合ってくださいと思います。

会員満足委員会



会員満足委員会 委員長
大塚 英夫
開発運輸建設㈱

会員満足委員会は、倫理法人会会員の特典であり魅力である「経営者モーニングセミナー」への出席、「活力朝礼」の導入、「富士研経営者セミナー」への参加、「倫理指導」の推進を会員の皆様にはたきかけていきます。「会員オリエンテーション」札幌地区で2回、各地方で1回ずつ開催いたします。新入会員、会員の皆様へ倫理運動の起源から、脈々と継承され今日にいたる活動内容を分かり易くお伝えします。「賀詞交歓会」会員、未会員経営者、名士、有識者など政財界の方を含め多くの方にご参加いただきます。新しい年をともに喜びお祝いし、倫理法人会の魅力を再確認していただく機会とします。「北海道倫理法人会設立35周年式典、祝賀会」設立時の理念を再確認し、北海道40周年3000社の目標に向けての決意を新たにすることを目的に開催いたします。

朝礼委員会



朝礼委員会 委員長
小林 泰巳
㈱りんけい

『活力朝礼で明るく元気な職場作り!』朝礼は企業の縮図ともいわれております。それは企業の社風・会社の質などがあらわれるからでしょう。その朝礼を単に「連絡・報告」の場として終わらせず「教育の場」として活用すれば、毎日繰り返しおこなうだけに、その後大きな効果があらわれてきます。倫理法人会では企業の活性化、明るく元気に一日のスタートをきるための「職場の教養」を使って【活力朝礼】を推奨しております。職場を明るくし、社員が活き活きと働けるそんな会員企業様のお手伝いを朝礼委員会は、この一年心がけてまいります。

研修委員会



研修委員会 委員長
村上 賢吾
社会保険労務士法人Synergy

『純粋倫理の浸透と役職者の実践力向上を!』倫理の学びと仲間づくりの素晴らしさを「研修」というカタチで発信していくのが研修委員の役割だと思っております。「倫理経営基礎講座の参加率向上」、「経営者倫理セミナー(富士研)受講の啓蒙」、「役職者実務研修の実施」が今年度の主たる事業となりますが、千田副委員長とともに、まずは全道の研修委員のみなさんと「本気の仲間づくり」を実践し、全道の会員の皆さまと「つながり感のある研修委員会」運営に努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

モーニングセミナー委員会



モーニングセミナー委員会 委員長
奈良木 誠市
㈱奈良木燃料店

今期のモーニングセミナー委員会のテーマは『形より入り道を究める!』倫理法人会の学びは経営者の自己革新を図ることですが、その革新のための気づきを得られるのが朝方生活の学びである『モーニングセミナー』朝型生活という形から入り、経営を極めるためにモーニングセミナーがあります。たくさんの方が初めてモーニングセミナーに参加・入会し、実践して体験したことを披露し、輝く仲間が多く集う場となっています。特に北海道倫理法人会全体の目標としてチャレンジ30という単体会員の出席率30%以上の方に参加していただくことを目標としています。たくさんの方の仲間と道を究める学びを令和2年度も実行してまいります。

普及拡大委員会



普及拡大委員会 委員長
歌原 ゆか
㈱ウタ・Laboレーション

北海道倫理法人会 高橋秀一会長のスローガン【実践力と事業繁栄】のもと、普及拡大委員会では、普及実践による繁栄を目指します。スローガンは「言いつづける やりつづける 思いつづける MORE THAN 100 全単会100社以上 釧路正単会設立、清田正単会設立 全単会目標達成を実現します!」私としては、2度目の普及拡大委員長のお役です。LOVE IS ACTION 行動あるのみ!一存在一中心の原理を念頭に置き、普及実践の推進に尽力する所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

青年委員会



青年委員会 委員長
木村 公一
㈱木村精機製作所

「若い経営者がモーニングセミナーで講話ができるようになる」ことを目指して、小さな倫理体験の積み重ねに向けた取り組み、それを人前で話せるようになるための様々な実験を各単会の青年委員長の協力のもと行っていく予定です。正しさよりも明るさ・楽しさを大切に、会員様の笑顔を増やすことで働くことの楽しさ・喜びを拡げて行きたいと思っております。

広報委員会



広報委員会 委員長
佐藤 欣一
㈱フズエージェンシー

広報委員会は、公式ホームページの運営・管理、会報の発行、メディアへのプレスリリースの3つの仕事を主に担当しております。昨年度は、公式ホームページや会報『RINYUHIROBA』のリニューアルを行い、会員間の情報共有と活性化を図って参りました。全道の報道機関に向けたプレスリリースを行い、地域に広める活動を行いました。今年度は上記3つの仕事をより活性化させていくため、FacebookをはじめとしたSNSの管理と動画制作にも積極的に着手して、社会とのつながりを構築してまいります。今後も、より良い北海道倫理法人会を作っていきます。

親睦委員会



親睦委員会 委員長
木村 年宏
㈱小樽ボッセイ井

今期から新たに新設されました、親睦委員会の委員長を承り、自分のこれまでの学び、経験を活かさせて頂き、少しでも皆様のお力になれば嬉しいです。よろしくごお願い致します。委員会スローガンと致しまして「正しさより明るさを」を掲げ、自単会会員様、他単会、北海道役員と日々の緊張から解放され、親睦を深められる場を提供、ご提案していけたらと思っています。明るく楽しく、やる時はやる、そんな倫理活動を目指していきたいと思っております。

北海道キャリア会



北海道キャリア会 会長
堀田 昌資
イメージワーク㈱

北海道倫理法人会キャリア会は、道内の単会及び北海道の会長経験者(いずれも歴代会長のみならず、現会長も含みます)をメンバーとし、各単会における倫理活動を盛り上げる応援部隊となることを主たる目的としています。まずは100社に満たない単会をバックアップすべく、定期的にメンバーがモーニングセミナー等に参加するのみならず、各地域での普及活動の援助もしたいと考え、9月から具体的に動き出しています。各単会は、是非キャリア会の人脈とパワーを有効利用して、活動に役立てていただけると幸いです。

第9回「活力朝礼コンテスト」を終えて

7月20日(土) 於: 札幌道新ビル大通館



決勝・ファイナルステージ最終結果

- | | | | |
|-----|----------------------|-----|-----------------------|
| 優勝 | 株式会社ハイブリッジ・ジャパン(札幌東) | 銀賞 | l・k・e株式会社(札幌白石) |
| 準優勝 | 有楽製菓株式会社 札幌工場(札幌白石) | 明朗賞 | 株式会社ウタ・Laboレーション(札幌南) |
| 第3位 | カサシマ建設株式会社(札幌大通) | 愛和賞 | 有限会社グレースヒロイン(札幌市) |
| 金賞 | 一般社団法人 全国足圧協会(札幌中央) | 喜働賞 | ライフ&ホームサービスL・H・S(帯広市) |

残念ながら決勝進出できなかった
エントリー企業9社

桄原(旭川市)
株式会社吉住(函館市)
有限会社能源(小樽市)

株式会社ボンカーズ(札幌北)
株式会社HGO(タケダのザンギ)(札幌西)
株式会社札幌教材製作所(札幌手稲)

株式会社北幸プランニング(札幌豊平)
株式会社シェア・ドリーム(千歳市)
アカマ不動産(札幌厚別)

令和元年7月20日土曜日、札幌道新ビル大通館8階で第9回活力朝礼コンテストが開かれました。北海道倫理法人会・活力朝礼委員会として最大行事です。

前年度16の単会から、委員長・副委員長・代理出席者が出席し運営をはかりました。各単会からリーダーシップ力のある方が出席され、積極的に引っぱっていきました。

前年度・準備の段階から活力朝礼マスター研修で実践実施し、活力朝礼を指導できるよう習得していきました。

昨年末の12月27日には、朝礼見学として和田精密歯研株式会社様と株式会社ハイブリッジ・ジャパン様を見学しました。札幌はおろか全道から見学に来られ、熱心さと倫理の絆の深さに感銘しました。

翌年からは自然に活力朝礼コンテストの準備

に入っていました。前年度より普及させること、質の高いものにすること、一人朝礼をさらに増やしていくことを念頭に置きました。

一次・二次と段を踏み、最終的には審査員と会場による総合審査という段に持っていく。

決勝進出できなかった企業10社、決勝ファイナル選出企業が8社、そこから優勝者・準優勝者・3位が決まります。

委員長・副委員長2名と、各単会委員長とモーニングセミナーに出席し、コンテストの出席応援をお願いします。設立記念で手稲・南・豊平に出席し、7月上旬チラシができ上がり次第、決勝進出できなかった単会を主に挨拶回りさせていただきました。

委員長として札幌大通・札幌白石・札幌西・札幌厚別・小樽市・旭川市・函館市・帯広市・釧路市にお伺いしました。週数の都合上、全単会

は回り切れませんでした。次年度へとつなぐことを意図していました。

委員長の皆様、できる・あうんの呼吸と一発勝負で決めていく、在札幌単会の委員長の会場確認、チラシの配布、ポスター張り、どれをとってもスピーディーでクオリティが高く、各自が個性を持ち活力を入れ、朝礼でも職場の教養・挨拶実習を完全に盛り込んでいます。

経営のレベルが高いかどうかは「人」の問題にいきついているか否かです。人間力と人柄・人間性につきてきます。今回の大会は次年度以降への下地作りとなります。一人朝礼の進化は一人企業の強化につながります。舞台上上がった者は一皮むけた感覚を得られます。倫理の追求は永遠であり、本物を求めつづけたもののみが生き残ります。

(北海道倫理法人会朝礼委員長・松田孝志)

※イベント開催報告内の役職表記はイベント開催当時のものとなっています。

北海道倫理法人会 2,000社達成！ 目標達成 式典開催

7月13日(土)16:00 於:プレミアホテルTSUBAKI札幌



7月13日、プレミアホテルTSUBAKI札幌にて「北海道倫理法人会目標達成式典」が開催されました。

北海道倫理法人会・大塚幹事長の経過報告後、北海道倫理法人会9委員会委員長と17単位数会会長からの今期の活動報告が行われました。その後、一般社団法人倫理研究所・丸山敏秋理事長より2000社達成のお祝いの言葉と共に、ご子息様の北海道とご縁についてのお話もあり、面白くも心温まる話に、会場は笑いに包まれました。そして世界的に広がる価値観の崩壊と混沌の時代を生き抜くには倫理が必要で、それを体系的にまとめたのが「万人幸福の葉」であり、不易の基軸を理解する企業とそうでない企業の差はどんどん顕在化していくという、たいへん興味深いお話をいただきました。

続いて令和元年度目標として掲げていた会員社数2000社を達成した北海道倫理法人会・星澤幸子会長より、普及拡大に奔走した会員様と北海道倫理法人会を盛り上げアクティブに活動した各委員会に感謝の気持ちが伝えられました。そして北海道という大地が持つ可能性は無限大であるのと同様に、北海道倫理法人会の可能性も無限大であるという言葉で締め

られました。記念式典の締めには、2000社達成の証であるゴールドリボンが、丸山敏秋理事長より贈られ、北海道倫理法人会会旗にとりつけました。

星澤幸子会長は最後に3年間の会長任期を振り返りながら、心情を短歌に込めて一首詠まれました。

学び合い苦難の道も
知恵を出し二千の山に
登りて楽し
星澤幸子

目標達成式典終了後、盛り上がりそのままに会場を移し、祝賀会が開催されました。会場にはメインステージとバンド演奏のステージが用意され、300名余りの参加者は、各円卓に分かれ開始を待ちました。メインステージには黒目の入っていない達磨が鎮座。この達磨は2006年に長野県倫理法人会より2000社達成時に目を入れる約束で寄贈されていたもの。以来13年間、この達磨は北海道倫理法人会事務局の棚の上でビニールを被り、晴れ舞台を首を長くして待っていたのです。

朝倉幹雄法人アドバイザーのご挨拶で祝賀会はスタートしました。その後、丸山理事長が星澤会長をステージに招き、2000社達成を記念してお二人で達磨に黒目を入れ、13年間にわたって達磨に託された夢は成就しました。

乾杯のご発声は、会長経験のある大村秀明スーパーバイザーが、2000社達成までの歴史を振り返り、そして北海道倫理法人会設立40周年である2025年に3000社達成の決意を語りました。ここで2000社必達に向けて北海道倫理法人会を牽引してきた、星澤会長を労う意味も込めてステージに招き「乾杯!」ではなく全員で「おめでとうございます!」で声を合わせました。

余興では会員のバンド演奏やカラオケが披露され、星澤会長もマイクを握り、会場の盛り上がりは最高潮に。参加者はしばしば単会の垣根を超え交歓し、倫理活動への気持ちも決意を新たにしているようでした。

宴の中締めは来期会長のバトンを渡される高橋秀一副会長による、北海道倫理法人会の発展と会員企業様の繁栄を祈念した「右肩上がり三本締め」が行われました。

達成の安堵と充実感、次に向けた夢と希望に満ち溢れた祝賀会は御開きとなりました。

イベント 開催報告

小樽市倫理法人会

「序を学ぶ会」



小樽は7月末イベント続きでした。28日には「小樽潮まつり」の練りこみ参加を控え、25日に小樽会員の健康応援社ゆるり庵で「序を学ぶ会」を開催しました。参加者は20名。講師には北海道倫理法人会監査の三澤龍子氏をお招きしました。

まず、序を輪読。そして序に続く「新世の発見」も全員で輪読。三澤氏曰く、「序はとても大切だけど、その内容を理解するには、第一章の『新世の発見』を読み込まないとならない」とのこと。確かによくよく注意を払って読んでみると、この「新世の発見」の要約が序となっていることに気づかされます。

17カ条は毎週、人によっては何度も読み返すことがあるものの、第1章や第3章は読む機会がありませんよね。ですが、葉は3章で構成されていることを考えると、どれも大事。その中でも、最初に置かれている第1章の理解が深まれば深まるほど、倫理の価値がそれぞれの生活に活かされていく。そんな印象を抱く、勉強会でした。そして、その後はライブQ&A。三澤氏の経験をもとに、小さな悩みも葉と結びつけて解説していただきました。それからもう1つ。丸山敏雄氏についてもっとよく知ることも大切とおっしゃっていました。倫理研究所で発刊されている本も手にとって読んでもらいたいという話もいただきました。

その後が、恒例の懇親会。ゆるり庵さんの手作り料理でほっこり。参加者皆さんで色々な話をしながら、最後まで楽しく、和やかな心に残るイベントとなりました。これを機に、17カ条以外の勉強をする機会を作ろうという話が…。倫理の奥深さを知ることが、楽しくなる。そんなイベントをまた計画していきたいと思いました! (小樽市倫理法人会広報委員/松永和仁)

※イベント開催報告内の役職表記はイベント開催当時のものとなっています。

藤井計吾先生を 偲んで

〈北海道倫理法人会相談役・キャリア协会会长〉堀田 昌資

〈熊本県倫理法人会幹事長〉川崎 隆男

6月4日(火)13:00 於:札幌グランドホテル

1983年、52社で開設した北海道準倫理法人会。
2年後104社となり北海道倫理法人会設立になりますが、
その陰に1981年の熊本県倫理法人会の立ちあげに尽力した
藤井計吾氏(1906~1999)の強力リーダーシップと
率先垂範の姿が秋風が吹く札幌にありました。

「倫理研究所開発担当派遣講師」と刷られた名刺1枚で
普及拡大に努められた姿を忘れないために…

堀田 本日は遠く熊本県から足をお運びいただき誠にありがとうございます。

川崎 こちらこそお忙しいところお時間を頂き感謝します。
このたび、熊本県の記念誌を製作するにあたり、熊本の創始者でもある、藤井計吾先生のことを誌面に残そうと計画し、縁のある北海道を訪れました。

堀田 一般社団法人倫理研究所には熊本県出身の研究者も多く、歴代の法人局長は熊本のかたが多いですね、創始者の丸山敏雄先生も熊本に縁があり、その意思を受け継がれた藤井先生は偉大な方だった。

川崎 はい、熊本倫理法人会が立ち上がったのが全国で2番目ですが、現在、浸透率は全国一位を誇ります。(※浸透率/法人企業数に対する会員企業数の割合)

その礎となる藤井先生のこといまいや知っている方も少ない。そこで藤井先生を知っている方の中から一人でも多くの方に藤井先生のことを聞かせてもらおうと遙遙、堀田さんと会い、この機会に文字に残しておこうと思った訳です。

なんでも結構ですので思い出話など。

堀田 なにせ、37年前なのでうろ覚えですが、1983年の昭和58年6月5日、北海道準倫理法人会を52社で開設。前年1982年の秋、寒い中藤井先生は北海道にいらっしゃった。私も鞆持ちとして藤井先生に普及先を訪問したが、行く先々で熊本から来たと伝えると訪問先の方は面食らっていました。しかし、そんなことはお構いなく次々と訪問を重ね、その甲斐もあって1985年、昭和60年7月20日に104社で設立(全国で22番目)になりました。※同年、第1回全国会長会が札幌で開催される。

藤井先生は自動車を使わず徒歩で普及(訪問)することを好みました。そしてパワフルです。あれは11月の雪がちらつく(外気温3~5度)の中でしたが、コートも着ないで歩きまわられる。同行する私はたまったものじゃなかった(笑)風邪をひかれては困ると思いい「コートをお貸しします」と申しても、このくらいの寒さなんてことない!と言われ、気分が入ったものです。

川崎 藤井先生は当時80歳近かった筈です。すごいですね!訪問先は堀田相談役が決められたのですか?

堀田 私も訪問先をリストアップして準備をしていたが、藤井先生は「商工会議所の議員名鑑に載っている企業を中心に訪問しよう」と



と提案されました。

実際に訪問してみると普段伺ったことのない大企業ばかりです。私が玄関でモジモジしていると後ろから藤井先生が「社長いるか」という具合に受付を突破!訪問先で対応に出てこられた方も圧倒され、スナナリ社長とお会いできたことも少なく無かったです。そして、開口一番「今度、北海道に良い会を作るから入ってほしい」何故うちに来たのか?と戸惑う相手に、一言「議員名鑑で調べてきた」と申されておりました。

川崎 実は、北海道訪問後、沖縄県にも応援に駆けつけたときに、普及先としていきなり県を代表する某銀行へ行き、「頭取はいるか」といったエピソードも、そして、対応された頭取に対して藤井先生は「この平和な世の中で商売が出来るのはどういうことなのかわかりますか!」と説教をされ、「こういう平和な世の中だからこそ、こういう(純粋倫理の)勉強をしなくてはならないんだ」と説明し、理解した頭取から倫理法人会への入会申込書と小切手36万円(訪問先以外の銀行2行(後に入会いただくこととなった)と合わせ、3行分×12ヶ月を受け取ってきたそうです。

後日談として、沖縄の3大銀行が入会したことで、沖縄県倫理法人会の信用度が増したことは言うまでも無く、普及活動に弾みがついたそうですが、北海道での普及がルーツだったので。まさに猪突猛進ですよ。

堀田 その話を聞いて、我々鞆持ちの方が慄いてしまっていました当時のこと思い出します。だって相手先は地元の財界人(テレビや新聞にでているような)ばかりだったですよ。物怖じしないというか、立派な方だった。「社会浄化のため」という大義名分があり、使命感に燃えておられた。

川崎 心意気が素晴らしいですね。

堀田 そうです、藤井先生は「俺の中には丸山敏雄が入っている、創始者の名代のつもりで(普及に)行くのだ」とおっしゃっていたことも思い出しました。

藤井先生は、社会浄化運動が「倫理」をもつての「日本創生」の夢であったからこそ、そういう行動ができたのでしょうか。

川崎 なるほど。いいお話ですね、今日は北海道に来て良かったです。本当にありがとうございました。

堀田 いえいえ、私も良い思い出話ができ嬉しいです。こういう機会をいただきありがとうございました。

※対談内の役職表記は対談当時のものとなっています。

「札幌豊平倫理法人会 設立10周年記念式典」

6月22日(土) 於: プレミアホテルTSUBAKI



令和元年6月22日、会友皆様のおかげを持ちまして、札幌豊平倫理法人会設立10周年記念式典を無事に開催する事ができました。ご参列頂きました北海道役員の皆様、各単会の会長をはじめ、役員幹事・会員の皆様、総勢で百名を超える多くの皆様と一緒に記念式典を迎えることができたことは、我々にとりましてこの上ない喜びでございます。あらためまして、熱く御礼を申し上げます。

10年という節目を迎えることで、あらためま

して札幌豊平倫理法人会の歴史を振り返る良き機会となりました。村田壽良初代会長の使命感から発した熱意が、三澤龍子第2代会長、田中燈一第3代会長へと伝承し、不易の精神『豊平ブランド=王道の倫理』として、現在に至っているという事を強く感じました。

実践によって会員様個々が成長し、親子夫婦の愛和、躍動する職場創り、地域社会への貢献、更に牽いては地球倫理の推進と日本創生。我々が取り組んでいる倫理法人会の活動

は、現在から将来の日本において真に重大な使命を持ち、崇高で尊い精神に基づいたものであると感じています。ならばこそ、20周年、30周年と更に存続発展する必要があり、そのことが将来における真の豊かさに繋がる事と信じます。今後も豊平のみならず、北海道単会で普及実践に取り組んで参りましょう。

今後とも皆様からのご指導・ご鞭撻賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

(札幌豊平倫理法人会会長/渡邊幸一)

「RINRI Night Fever Disco Party 2019」

7月4日(木) 於: ジャスマックプラザ・ザナドゥ



～踊れる人も踊れない人も一緒に楽しもう～RINRI Night Fever Disco Party 2019が7月4日ジャスマックプラザ ザナドゥで開催されました。北海道倫理法人会女性委員会が企画した今回のpartyには単会の垣根を超え200名近くの「パリピ」が集結したビッグなイベントになりました。

ステージとステージ脇のお立ち台に女性委員会のメンバーがスタンバイし、映画「座頭市」のタップダンスシーンをイメージしたパワフルでエネルギッシュなダンスを披露、会場のボルテージは一気にアップ。ここで大灘・浅村両女性副委員長が司会進行レクールダウン。今回のイベントの立役者である中島みゆ

き北海道倫理法人会女性委員長の挨拶に続き、星澤幸子会長による乾杯では「本日、北海道倫理法人会200社達成!」の声に会場は拍手喝采につつまれ、そして全員で声高らかに乾杯。暫しの歓談・食事タイムを挟みダンスタイムのスタート。

各単会のパフォーマンスもあり客席もフロアも一体となって大盛り上がり!続いて女性委員会の大沢さんと相澤さんによる「着付舞」。2人が舞いながらシンクロし、着付けてゆく姿に会場は引き込まれました…和から洋へ…ステージでは平田篤豊平倫理法人会副会長が、星澤会長とダイナミックなチャチャチャを、三澤監査とは流れるようなタンゴを披露

し喝采を浴びていました。単会・年齢・役職など関係なく大いに盛り上がり、高橋副会長のヴォーカルによるシックなチークタイムから、最後のパフォーマンスは女性委員会の吉田さん。映画「Flash Dance」のテーマ曲アイリーン・キャラの「What a feeling」にのせてジュニア・ピールズと同じエネルギッシュなダンスパフォーマンスを披露!女性委員会の強さと優しさを表現しているかのようでした。締めは三澤監査の挨拶で2時間半のpartyは終了。200名近くの「パリピ」は心地よい爽快感と充実感に浸りながら会場を後にしました。

(札幌手稲倫理法人会広報委員長/宮下智之)

※イベント開催報告内の役職表記はイベント開催当時のものとなっています。

「小樽潮まつり」



7月28日。令和に変わって第一回目となる「小樽潮まつり」が行われました。その練りこみに小樽市倫理法人会として参加。今回は札幌豊平や白石からも応援参加していただきました。参加メンバーは総勢21名。子供たちも参加しました。実気温は33℃と言われる中、最後まで笑顔で踊っていましたよ！踊りの先頭には踊りの先生お二人も参加。みんなが綺麗に踊れるように最後まで力一杯踊ってくださいました。感謝感謝です。

ちなみに潮まつりには男性用、女性用の踊りがあります。その両方での決め文句が「りん・り・ほう・じ・ん・か・い」！。スタートから

約2時間。参加者全員が声を出し続けました。しかも笑顔で…。

もともと、倫理法人会の名前を少しでも多くの人に知ってもらいたいという目的で始めた練りこみの参加。撮影班で参加していた私ですが、街頭の方々もこの掛け声を聞いて、「倫理法人会」だって、と話している声を何度も聞きました。

これが種まきになって、また「倫理法人会」の名前を聞いた時には、そういえばと思い出してもらえると良いなと思いました。

そして、練りこみの後は、小樽会員の健康応援社「ゆるり庵」で懇親会！ビールサーバー

も、美味しい料理も用意してあって、疲れを労いながら楽しい時間を過ごすという盛り沢山さ。私は仕事でこの懇親会には参加できませんでしたが、炎天下で踊った後のビールと料理は最高だったみたいです。

というイベントでしたが、会員同士の絆が強まるとても良い活動だったと感じています。1つのことをみんなで成し遂げたという達成感。そしてその後に、「頑張ったね」と声をかけ会える交流の場。また来年も！と今から意気込んでいる小樽市倫理法人会です。

(小樽市倫理法人会広報委員長／松永和仁)

「ALL北海道倫理夏祭り」

8月4日(日)

於：プレミアホテルTSUBAKI



2019年8月4日プレミアホテルTSUBAKI札幌にて、会員様全員が楽しむイベントを開催したいという想いで開催したALL北海道夏祭り。主催は北海道倫理法人会副幹事長 千葉雅可、北海道倫理法人会普及拡大副委員長 木村年宏、北海道倫理法人会青年委員長 小関章子の3名が実行委員となり、数か月前から準備を重ね企画されたこちらのイベント。会場では縁日をテーマとし、会員企業様の方々の強みを生かした様々な飲食出店ブースや、似顔絵・整体など体験型出店ブースもあり、1日で回りきれないくらい充実した内容となりました。

ステージの上では、女性委員会の皆様による和風タップダンスをはじめとして、札幌豊平倫理法人会 鳴原 修平氏による本格マジックショー、札幌西倫理法人会 坪川 郭彰氏による歌謡ショーも行われ、ご参加された皆様も大いに盛り上がりおりました。また、のど自慢を集結したカラオケバトルや、個性豊かなパフォーマンスを披露して頂いた浴衣コンテストが行われ、其々の単会の熱のこもった応援に、学びを共にする仲間を支える力や団結力の凄さを垣間見る事ができました。

コンテストの結果は、カラオケバトル優勝は札幌豊平倫理法人会、2位札幌北倫理法人

会、3位札幌東倫理法人会。浴衣コンテスト優勝は札幌大通倫理法人会、2位札幌厚別倫理法人会、3位札幌豊平倫理法人会。尚、1位から3位の単会には北海道倫理法人会より受賞トロフィーと金一封が贈られました。

今回盛りだくさんだったALL北海道夏祭り。会員様と社員さんやご家族、総勢300人以上の皆様と楽しい夏の一時を過ごす事ができ、「明朗・愛和・喜働」を実践されていらっしゃる皆様による「遊びも本気」の意気込みを感じられるお祭りとなりました。

(札幌西倫理法人会広報副委員長／後藤亜早美)

各単会注目企業のご紹介

北海道倫理法人会には個性溢れる企業がいっぱい! 毎号、注目企業をご紹介します。

★地域自治体と協働し、「ちっちゃな輪」を広げています



平成28期8月の普及目標追い込み時に、今期札幌北副会長の重本さんから誘われて入会させて頂き、今期は事務長を拝命しました。「役に徹し、役を越えない」を、何度も問われる1年間になるかと覚悟しています。

弊社は印刷物など紙媒体を中心とする広告に携わる会社として、平成7年12月に設立し、お陰さまで25期目を迎えました。札幌市内の広告代理店・出版社からの下請け業務からスタートした事業も、得意

先のニーズにあわせ取材・編集部門、web部門、代理店部門と取り組んできました。8年前からは自治体の戸籍窓口を設置される広告入りまどぐち封筒取り扱いに注力し、札幌で最多利用部数の大通証明サービスコーナーや近郊自治体、遠くは稚内市などを手掛けさせて頂いています。また、この事業では封筒制作の一部を地元の障がい者就労継続支援施設に発注することで、地元福祉社を結びつける「ちっちゃな輪」活動に取り組み、まどぐち封筒の広告収入がおぼつかない自治体においても、継続しております。デザイナー4名の事業体ですが、明朗・愛和・喜働の実践を一歩ずつ図って参ります。

札幌北倫理法人会 株式会社ボンカーズ

札幌市中央区南1条西8丁目9-1 エコネットビル4F TEL.011-281-5433
事業内容/広告制作業・広告代理業 代表/黒田広美
<http://bonkers.jp/>

★倫理の教えを得て100年永続企業を目指します!



昭和24年11月、創業者である「内田政治」が、戦友の方の紹介やご支援を頂き、旭川の地で歯科材料機械器具医薬品販売店を個人開業し約70年が経過しました。歯科医療の現場も時代と共に治療中心から予防ケアにシフトしつつあります。お客様のニーズも変わりつつあり、お客様の立場になった考え方やあらゆる物事を倫理的に捉える心得が重要になってきました。

入会のきっかけはお得意様からの紹介で、当時の弊社社長が入会致しました。当初は私も次期社長としての心得を学びたいと思っていたことで、経営者モーニングセミナーに参加をはじめました。「正しさよりも明るさ」「家庭を大事にしてこそ仕事がうまくいく」「心は聴く言葉で創られ、未来は話す言葉で創られる」など、色々な講師の方の話を拝聴することで、自分自身の心構えが変わっていきました。私の代では100年永続できる会社を目指しています。そのためにはこの倫理の学びを通じ自分自身が実践行い社員の心構えに、少しでも影響与えられるよう日々精進して参りたく思うところであります。

旭川市倫理法人会 株式会社内田歯科材料店

旭川市7条通6丁目左9号 TEL.0166-22-6655 [http:// uchida-dental.co.jp/](http://uchida-dental.co.jp/)
事業内容/歯科用医療器具・機械、医薬品、書籍、デンタルオフィスコンピュータ等の販売、及び機械器具のメンテナンス 代表取締役社長/山本浩史

★日常生活を支えるハイクオリティな製品と技術力



元々、食品や飲料メーカー向けのステンレス製食品製造機械を製作するメーカーの下請け工場に勤務していましたが、バブルの影響で倒産。1999年に独立し一人親方として全国の工事現場を転々としながら徐々に仲間や資金を増やし、2004年に会社を設立。熟練の技術者と充実の機械設備でステンレス製品全般を設計・製造・据付・施工とワンストップで対応しナショナルブランドとも取引できる技術力で実績を重ねてきました。

入会のきっかけは昨年、岐阜県に出向いた際に岐阜倫理法人会の皆様と話す機会があり、その中にいらしゃった岐阜県在住で札幌中央倫理法人会会員の大島愛子様の強い勧めでした。入会し改めて自分自身や会社の在り方を見直したり、様々な人や環境に感謝する気持ちが強くなったこと、そして沢山の素晴らしい仲間が増えたことに感謝しています。現在3棟目の新工場を増設中で次年度より本格稼働しますが、将来的には全て自社生産設備による自社ブランドの食品または飲料の製造工場を稼働させ、ヒット商品を生み出すのが目標です。

札幌中央倫理法人会 有限会社北栄ステンレス工業

石狩市新港西3丁目751-5 TEL.0133-75-7333
事業内容/ステンレス製品 製作加工(主に食品機械)
代表取締役/秋枝征典 <https://www.hokuei-sus.jp>

★1200名以上のダイエットに寄り添い夢を叶えるお手伝い



12年前、当時4歳の娘を育てるシングルマザー。太りすぎて体調も悪く、病気になったら大変と思いきや様々なダイエットを試した時に一生の減量プログラムに出会い4ヶ月で13キロの減量に成功。その体験から、私のように痩せられなくて困っている方の助けになりたいと思い起業。昨年10月、札幌南のモーニングセミナーで初講和の機会を得、その際に他単会会員のSさんが当クラブでのダイエットを宣言してくれました。6か月半で21.2キロの減量に成功。Sさんは手紙をくださいました。「ダイエットは弱い自分をさらけ出して二人三脚で行う必要がある。【信ずれば成り憂えれば崩れる~信成万事】体重が減ったという事実は信じた結果としてあらわれたもので、体重という事実以上に輝美さんを信じきった事に喜びと感謝を感じている」この手紙を読み心が震えるほどの感動と喜びをいただきました。入会のきっかけは歌原会長(当時)の「7つの原理とシェアリングテーブル」へ参加し、夫婦関係に悩みを打ち明け「強情を張るのをやめ私が夫に謝る」ことで事業が上向になり夫婦関係も良好になった体験を会長に報告し入会を決めました。今後もダイエットで多くの方々へ寄り添い望みを叶えます。

札幌南倫理法人会 南郷ダイエットクラブ

札幌市白石区南郷通3丁目北4-14-102 TEL.011-866-1052
事業内容/ダイエットのサポートと栄養補助食品の販売
代表/原田輝美 <https://www.nangodiet.com/>

●編集・発行



一般社団法人 倫理研究所
北海道倫理法人会

〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38 SOC白石ビル2F
<http://www.hokkaido-rinri.jp> E-mail hokkaido@hokkaido-rinri.jp
発行責任者/広報委員長 佐藤欣一

【編集後記】

いよいよ令和2年度がスタートしました。今回の倫友ひろばでは、高橋秀一新会長をはじめ、各役員、単会会長、委員長が今期にかける意気込みを大いに語っていただくため、誌面を大幅にボリュームアップし、12ページでお届けいたしました。会長、役員、委員長の「思い」が会員の皆様に伝わる誌面となっていれば幸いです。

(倫友ひろば・編集部)